

スマートホームミラー M15C10 取扱説明書

このたびは製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本書をご覧になり、本製品を使用する準備をしてください。使用上のご注意は、必ずお読みください。

マニュアルについて

- はじめに添付品を確認してください
添付品の一覧です。購入後、すぐに添付品を確認してください。
- 取扱説明書（本書）
本製品の設置、接続までを説明しています。
- スタートアップガイド
マニュアルは、改善のため変更することがあります。
上記のマニュアルは、インターネットで最新版を公開しています。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」（→p.7）をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・交換を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で交換いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での交換となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

商標について

Google、Google ロゴ、Android は、Google Inc.の商標または登録商標です。

Bluetooth は、Bluetooth SIG の登録商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fi Protected Setup は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影、またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、個人で楽しむなどの目的以外は、著作権法上、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。

またお客様が本製品を利用して、他人の肖像を無断で撮影することや、その撮影した肖像を無断で使用したり、インターネット上のホームページなどで公開することは、肖像権の侵害となる場合がありますので、そのような利用はお控えください。

なお、実演や興業、展示物などのなかには、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

使用許諾契約書

日栄インテック株式会社（以下弊社といいます）では、本製品にインストールされているソフトウェア（以下本ソフトウェアといいます）をご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただきます。なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。

ただし、本ソフトウェアのうちの一部ソフトウェアに別途の「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

ソフトウェアの使用条件

1. 本ソフトウェアの使用および著作権

お客様は、本ソフトウェアを、本製品でのみ使用できます。なお、お客様は本製品のご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。

2. 第三者への譲渡

お客様が本ソフトウェア（本製品に添付されているマニュアルを含みます）を第三者へ譲渡する場合には、本ソフトウェアがインストールされた本製品とともに本ソフトウェアのすべてを譲渡することとします。

3. 改造等

お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをとまなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。

4. 保証の範囲

- (1) 弊社は、本ソフトウェアとマニュアル等との不一致がある場合、本製品をご購入いただいた日から 90 日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報をご提供いたします。
- (2) 弊社は、前号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
- (3) 本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は、弊社が行う上記（1）の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。

5. ハイセイフティ

本ソフトウェアは、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本ソフトウェアを使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

記

原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など

データのバックアップについて

本製品に記録されたデータ（基本ソフト、アプリケーションソフトも含む）の保全については、お客様ご自身でバックアップなどの必要な対策を行ってください。また、修理を依頼される場合も、データの保全については保証されませんので、事前にお客様ご自身でバックアップなどの必要な対策を行ってください。

データが失われた場合でも、保証書の記載事項以外は、弊社ではいかなる理由においても、それに伴う損害やデータの保全・修復などの責任を一切負いかねますのでご了承ください。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- ・ 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報

メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

・不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）

特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）

傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）

コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

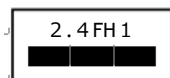
本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）

「無線 LAN のセキュリティに関するガイドライン」より

Bluetooth ワイヤレステクノロジーについて



- ・上記表示の 2.4GHz 帯を使用している無線設備は、全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可です。変調方式として FH-SS 変調方式を採用しており、与干渉距離は 10m です。
- ・本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- (1) 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- (2) 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記の連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
- ・本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。
- ・本製品と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、見通し半径 10m 以内（出力 Class2 の最大値）です。ただし、Bluetooth ワイヤレステクノロジーの特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況等の使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ・航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

無線 LAN について

(IEEE802.11b 準拠、IEEE802.11g 準拠、IEEE802.11n 準拠)



2.4 DS/OF 4

- ・上記表示の 2.4GHz 帯を使用している無線設備は、全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。変調方式として DSSS 変調方式および OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。
 - ・本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- (1) 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - (2) 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記の連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
- ・本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。
 - ・本製品と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、IEEE802.11b 準拠、IEEE802.11g 準拠では見通し半径 25m 以内、IEEE802.11n 準拠では見通し半径 50m 以内となります。ただし、無線 LAN の特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況等の使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠の無線 LAN の混在環境においては、IEEE 802.11g 準拠は IEEE 802.11b 準拠との互換性をとるため、IEEE 802.11g 準拠本来の性能が出ない場合があります。
- IEEE802.11g 準拠本来の性能が必要な場合は、IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠を別のネットワークにし、使用しているチャンネルの間隔を 5 チャンネル以上あけてお使いください。
- ・本製品と 5GHz の周波数帯を使用する無線 LAN とは、使用している周波数帯域が異なるため通信できません。ご注意ください。
 - ・航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

24 時間以上の連続使用について

- ・本製品は、24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。

電源プラグとコンセント形状の表記について




本製品に添付されている A C アダプタの電源プラグは「平行 2 極プラグ」です。マニュアルでは「電源プラグ」と表記しています。








接続先のコンセントには「平行 2 極プラグ (125V15A) 用コンセント」をご利用ください。




マニュアルでは「コンセント」と表記しています。





警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重症を負うことがあり、その切迫の度合いが高いことを示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重症を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。			
 一般禁止	一般的な禁止行為や禁止事項を示します。	 火気禁止	特定の条件において、外部の火気によって製品の発火する可能性を示します。
 禁煙禁止	特定の条件において、機器の特定の場所に触れることによって傷害が起こる可能性を示します。	 防水処理禁止	防水処理のない機器を水場で使用して漏電によって傷害が起こる可能性を示します。
 感電禁止	機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示します。	 感電禁止	機器を濡れた手で扱ったと、感電する可能性を示します。
 感電禁止	防水処理のない機器を水がかかるところで使用または、水に濡らすなどして使用すると、漏電して感電や発火する可能性を示します。		

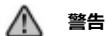
●示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。			
 アース線接続	安全アース端子付きの機器の場合、使用者に必ずアース線を接続するように指示します。	 プラグを抜く	故障時や落雷の可能性がある場合、使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示します。
 一般指示	特定しない一般的な使用者の行為を指示します。		

△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。			
 破損注意	特定の条件において、破裂する可能性について注意を喚起します。	 高温注意	特定の条件において、高温による傷害の可能性について注意を喚起します。
 レーザー光注意	特定の条件において、レーザー光を直視する危険性について注意を喚起します。	 持ち上げ注意	特定の条件において、けがする可能性について注意を喚起します。

安全上のご注意

本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みになり、正しく安全に、大切に取り扱ってください。また、本製品をお使いになるときは、マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。

■ 本体、ACアダプタ



警告



一般指示

本製品を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせないでください。
発煙・発火・破裂の原因となります。



プラグを抜く

本製品から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生したときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。



一般指示

本製品はコンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届くようにしてください。万一の場合に、電源プラグが抜けなくなり、危険につながる恐れがあります。



プラグを抜く

本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切り、AC アダプタ電源をコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



プラグを抜く

本製品を落としたり、カバーなどを破損したりした場合は、本製品の電源を切り、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。



雷が鳴り出したときは、落雷の可能性がなくなるまで本製品やケーブル類に触れないでください。ケーブル類の接続作業は、落雷の可能性がなくなるまでは行わないでください。落雷の可能性がある場合は、あらかじめ本製品の電源を切り、その後電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外しておいてください。落雷により感電、火災の原因となります。また、本製品が故障するおそれがあります。



各スロットなどの開口部から、本製品の内部に金属物や紙などの燃えやすいものを差し込んだり、入れたりしないでください。感電・火災の原因となります。



感電防止

本製品をお客様ご自身で改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。感電・火災の原因となります。




一般禁止


梱包に使用している袋類は、お子様の手の届かぬ所に置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。





一般禁止


自動車などを運転中に本製品を使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。車を安全な所に止めてからお使いください。


 本製品や AC アダプタの温度が高くなる部分に長時間直接接触して使用しないでください。低温やけどの原因になります。


 本製品をご使用になる場合には、部屋を明るくして、画面からできるだけ離れてください。お使いになる方の体質や体調によっては、強い光の刺激を受けたり、点滅の繰り返しによって一時的な筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こしたりする場合がありますので、ご注意ください。過去にこのような症状を起こしたことがある場合は、事前に医師に相談してください。また、本製品をご使用中にこのような症状を発症した場合には、すぐに本製品の使用を中止し、医師の診断を受けてください。


 本製品を風通しの悪い場所、火気のある場所、引火性ガスの発生する場所で使用したり、置いたりしないでください。火災の原因となります。


 本製品を風呂場やシャワー室など、水のかかるおそれのある場所で使用したり、置いたりしないでください。感電・火災の原因になります。


 本製品の上や周りに、花びん・コップなど液体の入ったものを置かないでください。水などの液体が本製品の内部に入って、感電・火災の原因となります。


 使用中の本製品や AC アダプタは、ふとんなどをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置いたりしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

 矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用 AC 電源など）に接続しないでください。火災の原因となることがあります。

 本製品や周辺機器のケーブル類の配線にご注意下さい。ケーブルに足を引っかけ転倒したり、本製品や周辺機器が落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。また、お様が容易にケーブルに触れないようにしてください。誤って首に巻きつけると窒息の原因となります。

 添付もしくは指定された以外の AC アダプタやケーブルを本製品に使ったり、本製品に添付の AC アダプタやケーブルを他の製品に使ったりしないでください。感電・火災の原因となります。

 AC アダプタを落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。内部の基板が壊れることがあります。また、AC アダプタやケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合は使用しないでください。故障・感電・火災の原因となります。

 清掃の際、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。故障・火災の原因となります。



注意



一般禁止

本製品の上に重いものを置かないで下さい。故障・けがの原因となることがあります。



一般禁止

本製品を調理台や加湿器のそば、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないで下さい。感電・火災の原因となることがあります。



一般禁止

本製品を直射日光が当たる場所、閉めきった自動車内など、温度が高くなる所で使用したり、置いたりしないでください。感電・火災の原因となることがあります。また、破損や故障の原因となることがあります。



一般禁止

振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。本製品が落ちて、けがの原因となります。



一般指示

本製品をお使いになる場合は、次のことに注意し、長時間使い続けるときは1時間に10～15分の休憩時間や休憩時間の間の小休止をとるようにしてください。本製品を長時間使い続けると、目の疲れや首・肩・腰の痛みなどを感じる原因となることがあります。画面を長時間見続けると、「近視」「ドライアイ」などの目の健康障害の原因となることがあります。

- ・画面の位置や角度、明るさなどを見やすいように調節する。
- ・なるべく画面を下向きに見るように調整し、意識的にまばたきをする。場合によっては目薬をさす。
- ・背もたれのあるいすに深く腰かけ、背筋を伸ばす。
- ・いすの高さを、足の裏全体が付く高さに調節する。
- ・手首や腕、ひじは机やいすのひじかけなどで支えるようにする。



一般指示

本製品の開口部に、手や指を入れないでください。けが・感電の原因となることがあります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。



一般指示

電源を入れた状態でかばんなどに入れて持ち運んだり、衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。



プラグを抜く

本製品を移動する場合は、必ず AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。また、接続されたケーブルなども外してください。作業は足元に充分注意して行ってください。ACアダプタのケーブルが傷つき、感電・火災の原因となることがあります。また、本製品が落下したり倒れたりして、けがの原因となることがあります。




プラグを抜く


本製品を長時間使用しないときは、安全のため AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜き、本製品から AC アダプタを取り外してください。火災の原因となることがあります。

■電源ケーブル





警告


 AC アダプタやケーブル、電源プラグが傷ついている場合は使用しないでください。火災・感電の原因となります。


 AC アダプタの電源プラグは、壁のコンセント（AC100V）に直接かつ確実に差し込んでください。また、タコ足配線をしないでください。感電・火災の原因となります。

 濡れた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

 AC アダプタの電源プラグに、ドライバーなどの金属を近づけないでください。火災・感電の原因となります。

 AC アダプタのケーブルは、傷つけたり、加工したり、加熱したり、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。感電・火災の原因となります。


 ACアダプタにケーブルをきつく巻きつけるなどして、根元部分に負担をかけないでください。ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、感電・火災の原因となります。


 AC アダプタや電源プラグはコンセントからときどき抜いて、コンセントとの接続部分および AC アダプタとケーブルの接続部分などのほこりやゴミを乾いた布でよく拭き取ってください。ほこりがたまったままの状態で使用すると感電・火災の原因となります。1年に一度は点検清掃してください。

■ヘッドホン



注意


 ヘッドホン・イヤホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないでください。耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

 電源を入れたり切ったりする前には音量を最小にしておいてください。また、ヘッドホン・イヤホンをしたまま、電源を入れたり切ったりしないでください。突然大きな音や刺激音が出て、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

■無線について



警告

 無線 LAN、Bluetooth ワイヤレステクノロジーの注意

次の場所では、本製品の電源を切るなどして、無線通信機能を停止してください。無線機器からの電波により、誤動作による事故の原因となります。

- ・病院内や医療用電子機器のある場所特に手術室、集中治療室、CCU(冠状動脈疾患監視病室) などには持ち込まないでください。
- ・航空機内など無線通信機能の使用を禁止されている場所
- ・自動ドア・火災報知機など自動制御機器の近く
- ・身動きが自由に取れない状況など、植込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）を装着している方と密着する可能性がある場所
- ・満員電車の中など付近（15cm（NFCポートは12cm））に植込み型医療機器を装着している方がいる可能性がある場所

■周辺機器



警告



プラグを抜く

本製品の設置や、周辺機器の取り付け/取り外し、お手入れなどを行うときは、本製品や周辺機器の電源を切った状態で行ってください。ACアダプタや電源プラグがコンセントにつながっている場合は、それらをコンセントから抜いてください。感電や故障の原因となります。



一般指示

周辺機器のケーブルは、本製品や周辺機器のマニュアルをよく読み、正しく接続してください。

誤った接続状態でお使いになると、感電・火災の原因となります。また、本製品および周辺機器が故障する原因となります。

使用上のご注意

本製品をお使いになるうえでは、「安全上のご注意」(→p7)もあわせてご覧ください。

本体取り扱い上のご注意

- 電源を切った後、すぐに電源を入れないでください。再度電源を入れる場合は、10秒以上待ってから電源を入れてください。
- 本体内部から動作音が聞こえることがあります。これらは故障ではありません。
- 使用するソフトウェアによっては、本体裏面が多少熱く感じられることがあります。長時間使用する場合には低温やけどを起こす可能性がありますので、ご注意ください。
- 本体には静電気に弱い部品が使用されていますので、静電気の発生しやすい場所では使用しないでください。また、使用する前には金属質のものに触れて、静電気を逃がしてください。
- ミラーに加重がかかることは大変危険ですでおやめください。叩いたり強く押すなどの衝撃を与えると、故障・破損・けがの原因となります。
なお、欠けやヒビなどが生じていたり、一部でも破損したガラス製品は強度が低下しております。放置しておきますと、破損することがあり、ガラスの破片が怪我をしたり、他の器物に損害を及ぼす恐れがありますので、ただちに使用を中止してください。
- 表示面・裏面にかかわらず、強い圧力を加えないでください。画面にムラが生じる場合があります。

- 壁面へ取付の際は、弊社指定の専用金具（同梱）を必ずご使用ください。
- 研磨剤を含むクリームクレンザーやカビ取剤、くもり止めは使用しないでください。
- 小さなお子様には絶対に与えないでください。
- ミラー表面には保護シートが付いていますので、最初に保護シートを剥がしてから使用してください。
- 不安定な場所に置くと転倒や落下をし破損やケガの原因となります。表面に凸凹や傾きのない平らな場所に置いて使用してください。
- ミラーを直射日光に当てないでください。直射日光が当たると反射により目を傷めたり、反射による火災の危険があります。陽射しの当たる場所に開いたまま放置しないでください。
- 濡れや汚れは、やわらかい布で拭き取ってください。放置するとサビやカビの原因になります。
- 本体を裏返して置かないでください。
- 立て掛けスタンドを取り付けずに、本体を立てたり傾けたりして置かないでください。本体が倒れて、故障の原因となることがあります。
- 手に持って使用するときは、A Cアダプタやヘッドホンなどのケーブルにご注意ください。引っ掛けたり落としたりして、故障・破損・けがの原因となります。
- 本体内部に異物（クリップや金属片、シャープペンシルの芯など）を入れないでください。
- かばんの中などに入れて携帯する場合は、本体を立てた状態で入れてください。また出し入れのときは落とさないようご注意ください。
- 本体やA Cアダプタを運ぶ場合は、ぶつけたり落としたりしないでください。かばんなどに入れて衝撃や振動から保護してください。
- 本体を自動車内に設置した状態での使用は、保証しておりません。
- 持ち運ぶときにはケーブルを取り外してください。接続したまま持ち運ぶとケーブル、本体のコネクタを破損するおそれがあります。

放熱について

- 本体およびA Cアダプタは、使用中に熱をもつことがあります。そのため、長時間同じ場所に設置すると、設置する場所の状況や材質によっては、その場所の材質が変質したり劣化したりすることがあります。ご注意ください。
- 台所などの油を使用する場所の近くでは、使わないでください。油分が本体内部に入って放熱部品などに付着し、放熱性能を低下させる可能性があります。

落雷のおそれがあるときの注意

落雷の可能性がある場合は、本体の電源を切るだけでなく、すべてのケーブル類を抜いておくことをお勧めします。また、雷が鳴り出したら、本体やケーブル類、およびそれらにつながる機器に触れないでください。安全のため、避雷器の設置をお勧めします。落雷には、直撃雷と誘導雷の2種類ありますが、本体の故障は主に誘導雷によって起こります。雷により周囲に強力な電磁場ができると発生し、電線や電話線などから侵入するのが誘導雷です。電源プラグや、外部機器との接続ケーブルなどからの誘導雷の侵入が考えられます。誘導雷を防ぐにはケーブル類を抜くなどの対策が必要です。直撃雷は避雷針によって雷を誘導して対象物を保護できますが、避雷器の許容値を超えた非常に大きな雷を受けた場合には、避雷器を用いても保護できないことがあります。場合によっては、本体だけでなく、周辺機器などが故障することもあります。落雷による故障は、保証期間内でも有償の交換対応となります。

使用・設置

使用、設置に適さない場所

- 極端に高温または低温になる場所
- 直射日光のあたる場所
- 衝撃や振動の加わる場所や不安定な場所
- 湿気やほこり、油煙の多い場所
本体のそばで喫煙をすると、タバコのヤニや煙が本体内部に入り、放熱効率を低下させる可能性があります。
- 水など液体のかかる場所
- 腐食性ガス（温泉から出る硫黄ガスなど）が出る場所
- 無線通信機能を搭載している機種の場合、周囲が金属などの導体（電気を通しやすいもの）でできている場所
- 磁気を発生するものの近く

- 次の温湿度条件の範囲を超える場所
 - ・ 動作時：温度 0～40℃ / 湿度 10～90%RH
 - ・ 非動作時：温度 -10～60℃ / 湿度 5～95%RH

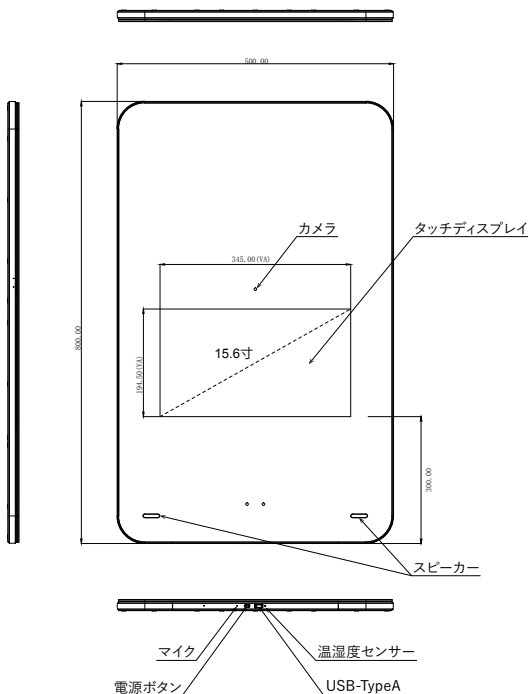
● 結露する場所

結露は、空気中の水分が水滴になる現象です。本製品を温度の低い場所から温度の高い場所、または温度の高い場所から温度の低い場所へ移動すると、本体内部に結露が発生する場合があります。結露が発生したまま本製品を使用すると故障の原因となります。本製品を移動したときは、室温と同じくらいになるのを待ってから電源を入れてください。

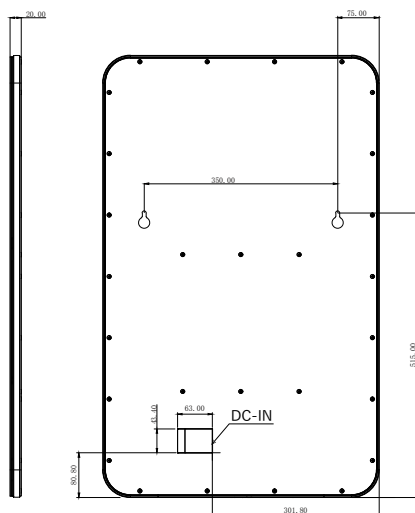
- 壁との隙間などの狭い場所や、着脱困難な場所

各部名称

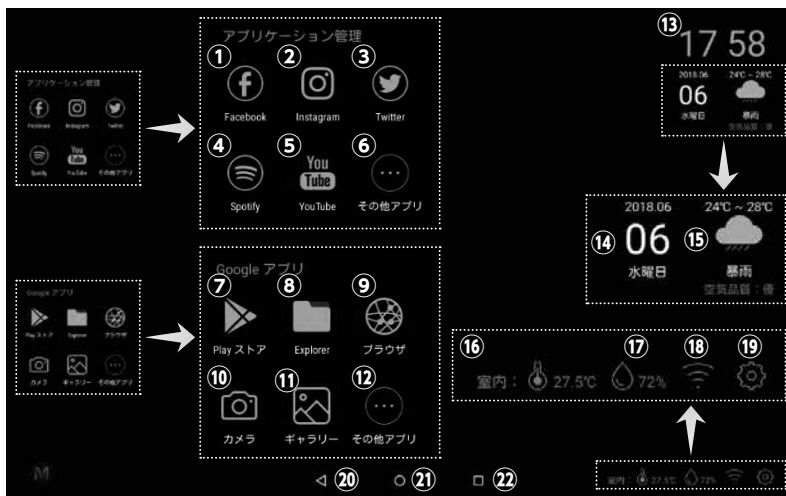
本体前面/側面



本体背面/側面



ホーム画面の見方



アプリ

- ① Facebook
- ② Instagram
- ③ Twitter
- ④ Spotify
- ⑤ YouTube
- ⑥ その他アプリ (時計)

※Google Playストアでダウンロードしたアプリが入ります。

Googleアプリ

- ⑦ Playストア
- ⑧ Explorer
- ⑨ ブラウザ
- ⑩ カメラ
- ⑪ ギャラリー
- ⑫ その他アプリ (電卓・ダウンロード)

日時

- ⑬ 時間
- ⑭ 日付
- ⑮ 天気

ステータスバー

- ⑯ 温度管理
- ⑰ 湿度管理
- ⑱ Wi-Fi
- ⑲ 設定

ナビゲーションバー

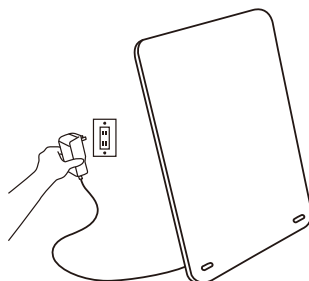
- ⑳ 「戻る」ボタン
- ㉑ 「ホーム」ボタン
- ㉒ 「履歴」ボタン

接続

本体

●電源を入れる前にA Cアダプタを接続してください

- ① AC アダプタをタブレット本体側面の DC-IN (p.13) コネクタに接続します。
- ② 電源プラグをコンセントに接続します。



電源を入れる/切る

電源を入れる

- ①電源プラグをコンセントに接続すると自動的に起動し、電源が入ります。

画面が表示されるまでに15～20秒ほど時間がかかります。

一定時間操作をしないと、自動的に画面が消灯します。表示するためには電源ボタンを押してください。

電源を切った状態から電源を入れる場合は、電源ボタンを3秒ほど長押しすると電源が入ります。

電源を切る

- ①電源ボタンを3秒ほど押し続けると、「電源を切る」が表示され、電源が切れます。



強制的に電源を切る

- ①電源ボタンを7秒以上押し続ける

強制的に電源が切れます。

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

お問い合わせ前に、保証書の製造番号または本体背面の製造番号をあらかじめご確認ください。

製品に関する詳しい情報やサービスをインターネットからご提供しています。

公式サイト

<https://www.iot-smarthome.jp/>

日栄インテック スマートホームサポートセンター

- 使い方相談
- 故障診断
- 交換対応 等
お問い合わせ窓口

フリーダイヤル：0120-996-528

e-mail：iot-info@nichieiintec.co.jp

受付時間：10:00～17:00

(土曜・日曜・祝日、当社指定休業日を除く)

スマートホームミラー

取扱説明書

M15C10

発行日 第2版 2020年2月

発行責任 日栄インテック株式会社

〒110-0016 東京都台東区台東 3-42-5 日栄インテック御徒町第1ビル

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。